



JGMA News

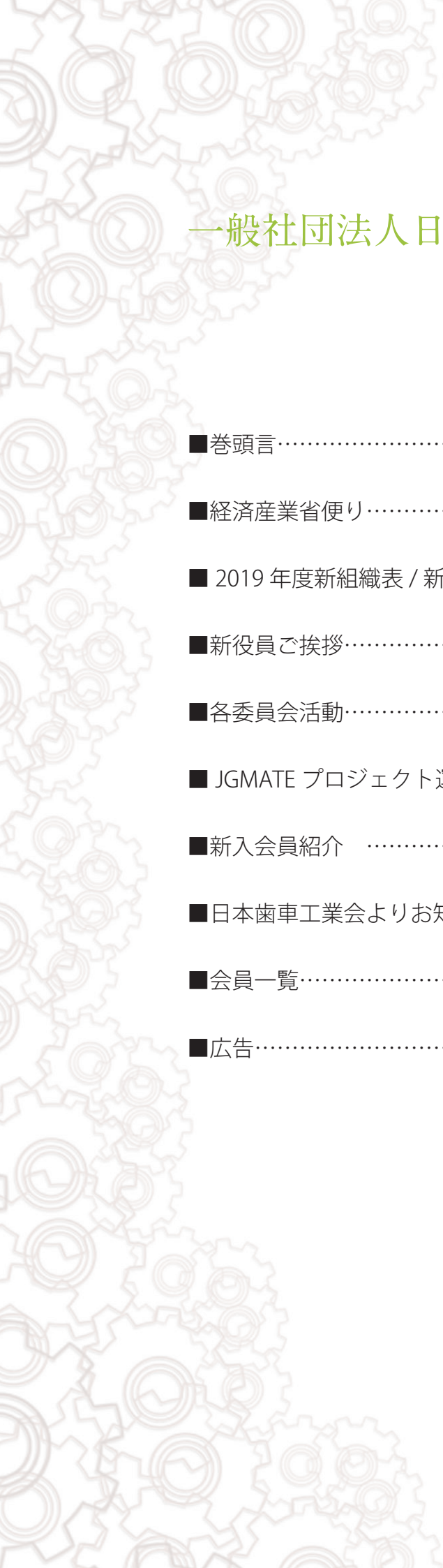
Japan Gear Manufacturers Association

[日本歯車工業会誌]

2019年 秋号
autumn
vol.53



一般社団法人 日本歯車工業会



一般社団法人日本歯車工業会 JGMA News

目 次

■巻頭言	1
■経済産業省便り	2～3
■2019年度新組織表 / 新役員一覧	4
■新役員ご挨拶	5
■各委員会活動	6～7
■JGMATE プロジェクト運営委員会	8～9
■新入会員紹介	10
■日本歯車工業会よりお知らせ	11
■会員一覧	12
■広告	13

「第62回通常総会を経て」

一般社団法人
日本歯車工業会
会 長
栄 野 隆



2019年度を迎え、つい先日通常総会を終えたばかりのように思われる一方で、早くも様々な世界情勢の変化があり目の対応にも迫られている感が致します。

総会では、新年度の事業計画の審議を行い、役員の変更、新三役、支部長の選任を終えましたが、今まさに事業計画を各々の企画に反映した委員会活動が間を置かずに進捗しており、改めてご理解をお願いするとともにご報告申し上げます。

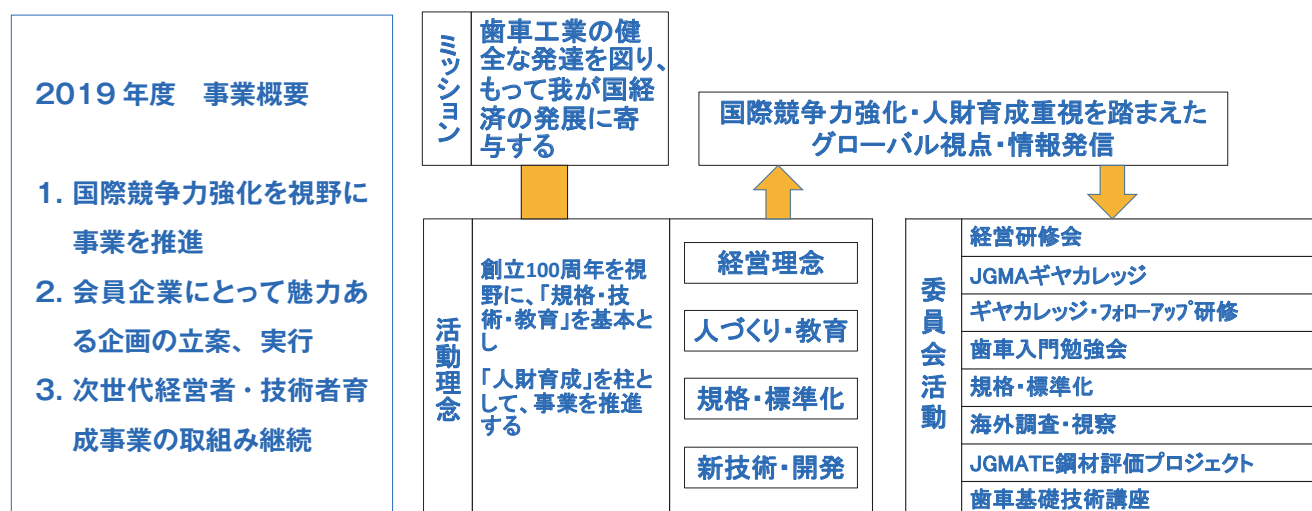
重ねて申し上げますと、今年度は創立100周年を視野に工業会の活動理念として「規格・技術・教育」を柱に「人財育成」に重きを置いた事業展開を図って参ります。

第一に、将来歯車事業者が工業製品の基本的なルールとして尊重していくことになるであろう国際規格への関与と情報発信は、今後の歯車関連企業のグローバル対応を牽引するものと考え、今年度、新たに標準化委員会（旧規格委員会）としてISO国際規格の我が国歯車業界との接点という位置付けで、重点事業として取り組みます。

第二に、「JGMA ギヤカレッジ」についても、会員、非会員問わず関係各社に高い関心を寄せて頂いており、誠にありがたい限りですが、更に会員にとっての貴重な学びの機会とするべく、一層満足頂けるように工夫を重ねて参ります。

一方、工業会の大切な役割は、「ひとづくり」に加えて、会員の皆様が国際競争力の強化を図る上で役に立てる工業会として、グローバル視点での情報発信を継続することが大切との認識で各委員会事業の基本的な考え方と致しました。

当会は、昨年の創立80周年を経て、「人財育成」を柱として今後も引き続き会員にとって魅力ある企画を提供できるよう役員一同努力してまいりますので、会員各位においては、ご協力とご支援の程お願い致します。



中小企業強靱化法案施行の御案内

経済産業省 産業機械課 課長補佐（部品・一般産業機械担当） 安田 正一

令和元年6月1日付けで産業機械課に着任いたしました安田正一と申します。歯車業界含め、日本のものづくり産業の振興に尽力してまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。今回は、今年4月に成立、先日7月16日に施行いたしました「中小企業強靱化法案」についてご案内させていただきます。

はじめに、今回法律改正に至った背景をご説明させていただきます。地震や大雨など自然災害の頻発化や経営者の高齢化によって、多くの中小企業は、事業活動の継続が危ぶまれています。これらの状況を踏まえ、中小企業の事業活動の継続・中小企業の災害対応力を高めるとともに、円滑な事業承継の促進に資するために、「中小企業の事業活動の継続に資するための中小企業等経営強化法等の一部を改正する法律案（中小企業強靱化法案）」により必要な措置を行います。本法案の措置内容は以下のとおりです。

（１）中小企業・小規模事業者の事業継続力の強化

①事業継続力強化に関する「基本方針」の策定

中小企業が行う事前対策の内容や中小企業を取り巻く関係者（サプライチェーンの親事業者、金融機関、保険会社、地方自治体、商工団体等を想定）に期待される協力を規定した基本方針を策定します。

②中小企業の事業継続力強化に関する計画を認定し、支援措置を講ずる

中小企業者が単独で行う「事業継続力強化計画」や複数の中小企業が連携して行う「連携事業継続力強化計画」を経済産業大臣が認定する制度を創設し、認定事業者に対し、信用保証枠の追加、低利融資、防災・減災設備への税制優遇、補助金の優先採択等の支援措置を講じます。

③商工会・商工会議所による小規模事業者の事業継続力強化の支援

商工会又は商工会議所が市町村（特別区含む）と共同して行う、小規模事業者の事業継続力強化に係る支援事業（普及啓発、指導助言、復旧支援等）に関する計画を都道府県が認定する制度を創設します。これらに要する経費について地方交付税措置を講ずることとしており、地方における小規模事業者支援を推進します。

（２）中小企業の経営の承継の円滑化

個人事業者の土地、建物、機械・器具備品等の承継に係る贈与税・相続税を100%納税猶予する「個人版事業承継税制」の創設が平成31年度税制改正大綱に盛り込まれたことを踏まえ、新税制の効果が十分に発揮されるよう、遺留分に関する民法特例の対象を個人事業者に拡大します。

これ以外にも、歯車製造業の皆様にも御活用いただけるような予算等のツールを御用意させていただいております。是非とも御活用いただければと思います（ご不明点等あれば、いつでもお気軽にお問合せください）。

中小企業の事業活動の継続に資するための中小企業等経営強化法等の一部を改正する法律案[中小企業強靱化法案]の概要

1. 背景

- 自然災害の頻発化、経営者の高齢化によって、多くの中小企業は、事業活動の継続が危ぶまれている。
- 中小企業の事業活動の継続に資するため、中小企業の災害対応力を高めるとともに、円滑な事業承継を促進する必要。

2. 主な措置事項

- (1) ①中小企業が、単独又は他者と連携して行う、事業継続力強化に対する支援
②商工会・商工会議所が市町村と共同で行う、小規模事業者の事業継続力強化のための取組に対する支援
- (2) 個人事業者の事業承継（生前贈与）の円滑化に資する、遺留分に関する民法特例の個人事業者への対象拡大 など

(1) 中小企業・小規模事業者の事業継続力の強化

①事業継続力強化に対する支援【中小企業等経営強化法改正】

- 事業継続力強化に関する「基本方針」の策定

① 中小企業が「事前対策」の内容

② 中小企業を取り巻く「関係者」^{※1}に期待される協力

※1 サプライチェーンの親事業者、金融機関、保険会社、地方自治体、商工団体 等を想定。

- 中小企業の事業継続力強化に関する計画を認定し、支援措置を講ずる。

① 中小企業者が単独で行う「事業継続力強化計画」

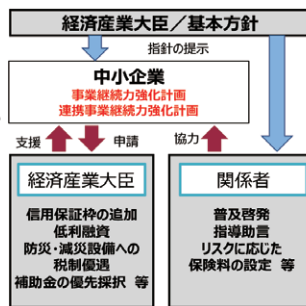
例) 災害時の初動対応、自家発電、制震・免震装置等の設備投資、保険加入等のリスクファイナンス、実効性確保に向けた訓練の実施 等

② 複数の中小企業が連携して行う「連携事業継続力強化計画」

例) 経営資源の融通(原材料、人員派遣、代替生産) 等

- 中小企業を取り巻く「関係者」^{※2}による協力（努力規定）

※2 法律案は、国、地方公共団体、親事業者に加えてその他の者を規定。



②商工会・商工会議所による小規模事業者の事業継続力強化の支援【小規模事業者支援法改正】

- 商工会又は商工会議所が市町村（特別区含む）と共同して行う、小規模事業者の事業継続力強化に係る支援事業（普及啓発、指導助言、復旧支援等）に関する計画を都道府県が認定。
※ これらに要する経費について地方交付税措置を講ずることとしており、地域における小規模事業者支援を推進。

(3) その他（関係者の関与による基盤強化等）

- 上記と併せ、中小企業の基盤強化を図るため、一定の要件を満たす中小企業者等が「社外高度人材」（プログラマー・エンジニア、弁護士・税理士・会計士等）を活用して新事業分野を開拓する計画の認定制度を創設し、認定を受けた者に対し金融支援・税制支援（ストックオプション税制の対象に、計画に従って活用する社外高度人材を追加）を講ずる。
- 小規模事業者の経営発達に係る支援事業について、商工会・商工会議所と市町村（特別区含む）が共同で計画を作成するとともに、認定の際に都道府県知事の意見を聴くものとする。
- これらに関する情報提供、相談対応等を、新たに（独）中小機構の業務に追加するため、【独立行政法人中小企業基盤整備機構法】も一部を改正。

(2) 中小企業の経営の承継の円滑化【承継円滑化法改正】

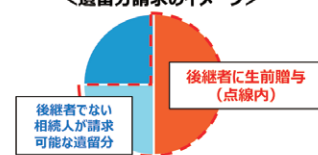
- 個人事業者の土地、建物、機械等の承継に係る贈与税・相続税を100%納税猶予する「個人版事業承継税制」の創設が平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。

- 新税制の効果が十分に発揮されるよう、遺留分[※]に関する民法特例の対象を個人事業者に拡大。

※民法上、最低限保障されている相続人の取り分

（現行の手続）会社について、相続人全員の合意を得れば、簡便な手続で、後継者に生前贈与された株式を、遺留分を算定するための財産から除外すること等が可能。

<遺留分請求のイメージ>



（注）後継者でない相続人が事後的に自らの遺留分を請求すれば、後継者は事業用資産の一部を失うおそれ。

「歯車製造便覧」& JGMA規格DVD 発刊

一般社団法人日本歯車工業会は設立80周年を迎えるにあたり、記念事業の一環として「歯車製造便覧」を発刊致しました。

近年の歯車製造方法の大きな変化を踏まえ、
学術関係者、企業技術者の英知を結集して出版致します。

また、多くの方々に広くご活用頂けるようにすべてのJGMA規格をDVDに集約し、
規格番号順や制定時期順で表示できるほか、
個別の規格の制定までの変遷をひもとけるようになっております。
ぜひこの機会にお買い求めください。

歯車製造便覧のご案内

「歯車製造」をメインとした内容で、材料・熱処理や除去加工の「基礎」から、加工機械・加工方法・測定等の実用性に重点を置き、実例を多く取り上げるとともに、最新の技術を紹介しています。
これから歯車に携わる方から実務に関わっている方へ便覧・解説書としてご利用ください。また、歯車技術の継承にも役立つものと考えております。



歯車製造便覧
編集委員会 編
A4判 254頁

価格:15,000円(税抜) 会員価格:10,000円(税抜)

JGMA規格全集(DVD)のご案内

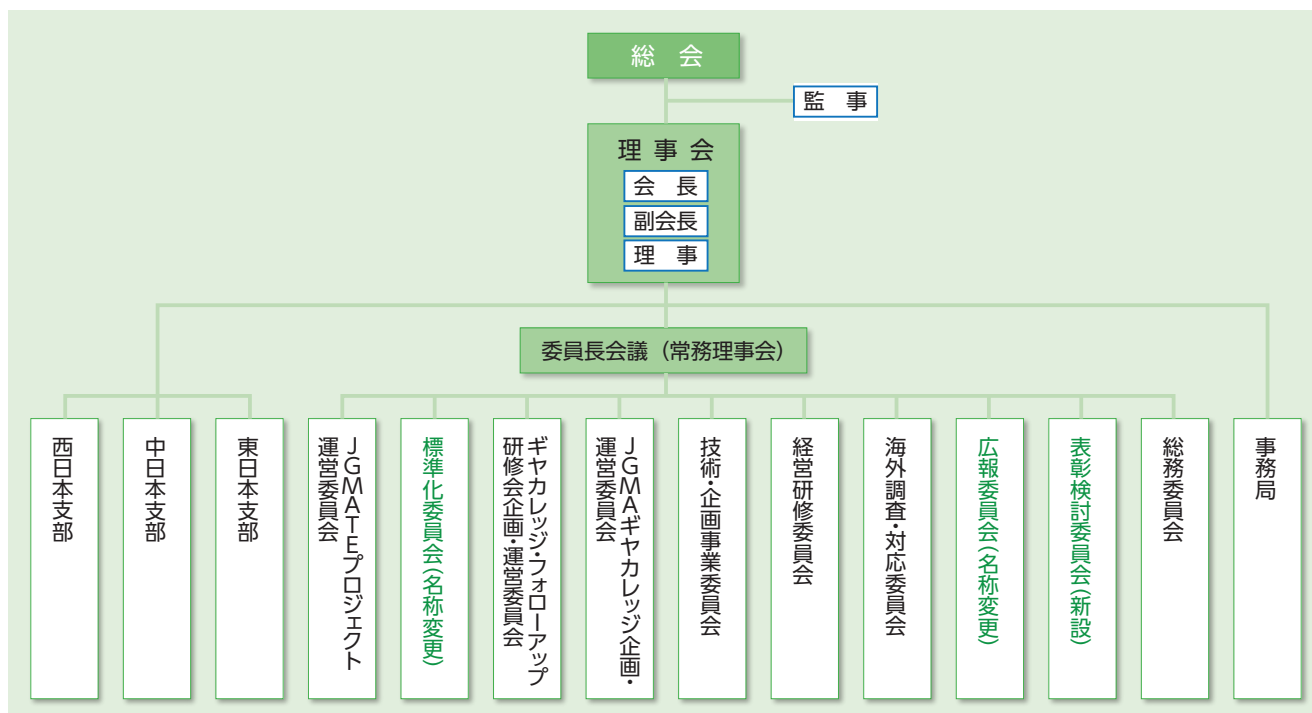
「平歯車及びはすば歯車の精度」から始まり約60年長きに渡って、歯車の寸法、測定、加工、強度、損傷、振動、騒音など幅広い分野に対して作成されたものです。会員のみなさん歯車に従事される多くの方々に広くご利用頂けるようにすべてのJGMA規格をDVDに集約し、規格番号順や制定時期順で表示できるほか、個別の規格の制定までの変遷をひもとけるよう、現在は廃止となった旧規格も網羅しております。



JGMA規格全集

価格:50,000円(税抜) 会員価格:30,000円(税抜)

購入に関するお申し込みは <http://www.jgma.org>



— 理事・監事一覽 (2019年5月現在) —

 〈会長〉 栄野 隆 (株) 日立ニコトランス ミッション 顧問	 〈副会長 (東日本支部長)〉 菊地 義典 菊地歯車 (株) 代表取締役社長	 〈副会長 (中日本支部長)〉 池滝 重隆 豊精密工業 (株) 専務取締役	 〈副会長〉 植田 昌克 (株) 植田鉄工所 代表取締役社長
 〈理事 (西日本支部長)〉 寶角幸彦 (株) 寶角ギヤー 代表取締役会長	 〈理事〉 辻 勇 (株) イワサテック 代表取締役社長	 〈理事〉 大久保 利彦 大久保歯車工業 (株) 常務取締役	 〈理事〉 田口 哲也 大阪精密機械 (株) 代表取締役
 〈理事〉 田中 文彦 (株) オージック 代表取締役社長	 〈理事〉 宇根 宏 岡本工機 (株) 取締役技術本部長	 〈理事〉 高橋 丈助 (株) カワグチキカイ 取締役社長	 〈理事〉 喜多 裕 (株) 神崎高級工機製作所 取締役
 〈理事〉 松波 俊宣 岐阜ギヤー工業 (株) 代表取締役会長	 〈理事〉 小原 敏治 小原歯車工業 (株) 代表取締役社長	 〈理事〉 井田 斉昭 協育歯車工業 (株) 代表取締役	 〈理事〉 津井 克巳 大和歯車製作 (株) 代表取締役社長
 〈理事〉 加納 孝樹 (株) 長岡歯車製作所 常務取締役	 〈理事〉 植草 雄一郎 (株) 中西製作所 技術顧問	 〈理事〉 猪村 美之 (株) ナゴヤギア 代表取締役会長	 〈理事〉 入江 政幸 (株) マキシコー 取締役
 〈理事〉 中西 浩 松本精機 (株) 取締役社長	 〈監事〉 小松 滋 (株) 浅野歯車工作所 顧問	 〈監事〉 矢都木 力 (株) 都精機 代表取締役社長	

副会長 菊地 義典

菊地歯車株式会社 代表取締役社長



伝統ある日本歯車工業会の副会長を拝命し、身の引き締まる思いです。私が日本歯車工業会の行事に初参加したのは1992年、大学四年生の秋、米国歯車業界視察でした。それ以来、様々な場面で日本歯車工業会にお世話になって来ました。少しでも恩返しできるよう頑張ります。ご指導ご鞭撻いただきたくお願い申し上げます。

副会長 池滝 重隆

豊精密工業株式会社 専務取締役



昨年80周年を迎え、本年度81年目のスタートと共に、令和元年という新たな時代を迎えた節目の年に、日本歯車工業会副会長並びに中日本支部長を拝命いたしました。栄野会長のもと、各種事業を推進するとともに、中日本支部活動の活性化をはかり、微力ながら当工業会の発展に尽くして参る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事 田口 哲也

大阪精密機械株式会社
代表取締役



この度、JGMA 理事に就任いたしました。
大先輩が多い本工業会の中で大変恐縮しておりますが、歯車の測定技術で培った経験と知識を活かし、提案や行動で皆様のお役に立てるよう責任を持って取り組んでまいります。
会員の皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻をいただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

理事 喜多 裕

株式会社
神崎高級工機製作所
取締役



これまで、主にエンジンの企画・設計、歯車工作機械に携わって参りましたが、歯車技術の奥深さには、いたく感じ入っております。この業界では経験が浅い新参者ですが、歯車工業会および会員企業の皆様のお役に立てるよう微力ながら努めて参る所存ですので、宜しくお願い致します。
趣味：ドラム、ドライブ、ガーデニング

理事 入江 政幸

株式会社マキシコー
取締役



今期から理事を拝命しました株式会社マキシコーの入江です。近年、歯車工業会は諸先輩理事様の建設的な活動において、大変充実した内容に発展を遂げておられる事とお見受けしております。私自身、営業職の経験しかなく、技術的な対応・議論にはお役立て致しかねますが、会員の皆様のご指導を賜り、当会の密接な関係構築と発展に寄与致しと考えております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

標準化委員会

標準化委員会 委員長 植田 昌克

昨年まで5つの委員会で構成されていた規格委員会を1つに集約し、新たに「標準化委員会」として次の事項（抜粋）をポイントに活動を強化します。ISO 対応につきましては、必要性を感じる事が少ないかも知れませんが、避けて通ることはできませんので、会員の皆様に役立つ最新情報を発信してまいります。

（１）日本歯車工業会がPメンバーとして参加している ISO/TC60（歯車）の活動に、これまで以上に積極的に関与して歯車業界のグローバル対応に貢献すると共に、最新 ISO 規格の動向を速やかに工業会会員へ発信する。

（２）既存 JIS の見直し及び ISO 対応に向けた改訂作業を検討する。

この作業に当たっては、標準化委員会に期間を限定した「JIS 原案作成委員会」を発足する。

（３）発行済み JGMA 規格に関する問合せに対応するとともに保守を続ける。

7月8日、第1回委員会を開催しました。今後は、JGMA News、ホームページなどで TC60 出張報告をはじめとする当委員会の活動報告を掲載致しますので、是非ご覧下さい。また、当委員会に関するご意見、ご要望等ございましたら、歯車工業会事務局までよろしくお願い致します。

2019 年度 標準化委員会 委員名簿

担 当	氏 名	勤 務 先
顧 問	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
顧 問	森脇 一郎	京都工芸繊維大学 教授
委員長	植田 昌克	株式会社植田鉄工所
副委員長	辻 勇	株式会社イワサテック
幹 事	竹田 龍平	大阪精密機械株式会社
委 員	中島 隆	ベアーズエンジニアリング株式会社
委 員	稲垣 輝昭	MHI ハセック株式会社
委 員	中西 勉	宮崎大学 名誉教授
委 員	近藤 余範	産業技術総合研究所
委 員	川崎 一正	新潟大学 教授
会 長	栄野 隆	日本歯車工業会
事務局	武 敬	日本歯車工業会

お知らせ

JIS B1707:2018「かさ歯車の歯面に関する形状偏差の定義及び許容値」が昨年 10 月に交付されました。

JGMAギヤカレッジのご紹介

ギヤカレッジは、日本における**歯車中核技術者の養成を目的**とする講座です。マスターコース及びプロフェッショナルコースの2種類の講座を用意しています。**マスターコース**は、設計・材料・製造・品質保証まで歯車に関する一連の技術を取り扱います。**プロフェッショナルコース**は、マスターコースの技術が習得されていることを前提に、歯車の不具合に対する原因究明から対策までの技術を含め、マスターコースより更に一段上の技術を取り扱います。各コースとも、大学及び産業界から国内最高レベルの講師を招き、質の高い講義を展開しております。

ギヤカレッジ・フォローアップ研修会のご紹介

JGMA ギヤカレッジ修了生対象に、「**幅広い技術交流**」、「**共通する技術的諸問題の解決**」を目指す研修会を年2回行っております。この研修会は参加者自ら課題テーマを設定し、学識経験者をアドバイザーとしてお迎えし、技術講演やグループディスカッション等を行います。

* 2020年2月大阪開催を予定



講義中心のギヤカレッジとは違い、参加者による議論中心の研修会は、コミュニケーション能力を要求される高度な研修を受けることができました。これにより、技術的な知識の向上だけでなく参加者との交流が活発になり、歯車技術者間でのネットワークが広がったと感じます。歯車というキーワードを中心にした様々な企業の方との交流は、知識や見識の幅を広めてくれると確信しています。

テーマアップした、歯車に関するキーワードに対して、日常業務の中で感じている、問題点、疑問点等を事前に整理し、資料持参で参加する珍しい形式である。同一キーワードでも、交換される情報が、色々な立場からの具体事例である為、新たな気づきや共感を得れる。また資料のまとめ方、発表の仕方等、参考になる事も多い。【横串】

テーマを提案する事で、個人として、依頼が困難なエキスパートへの講演依頼等を、歯車工業会が支援してくれるので、貴重なアドバイスを直接受けれるチャンスがある。【縦串】



JGMATEの鋼材品質評価の趣旨と今後の流れ



JGMATEプロジェクト運営委員会
委員長 池滝 重隆

2016年度にスタートした本事業は、機械装置の性能を支える歯車用鉄鋼材料の品質を効率的に且つ適正に評価できる新開発の検査装置を基に実使用鋼材のフィールドでの有用性を担保、確立するための新評価法確立と合わせて、当該の評価法を日本製の機械装置の性能向上と鉄鋼品質安定化に寄与し、国際競争力を高める強力な武器とすることを目的に、(公益)応用科学研究所殿の多大なるご協力のもと、将来の新JIS規格原案作成をめざした活動を実施してきました。

昨年度はJKA補助事業(ものづくり事業)の認定を受け、評価装置モニター機の製作とJIS規格制定に向けた鋼材サンプルの評価を中心に事業を進めるとともに、昨年10月には鋼材に関する有識者参画のもと「歯車用鋼材の硬さ分布の評価」JGMA規格制定委員会を発足しました。

本年度も昨年度に引き続きJKA補助事業(国際規格事業)の認定を受け、本年度中のJGMA規格制定を推進するとともに、昨年度、新たに製作した評価装置を関東地区に設置し、応用科学研究所殿の開発機との2台体制にて鋼材評価サービスを展開いたします。これは、会員企業の皆様はじめ国内の関係方面の方々に本評価法が有用な評価手法として認知して頂くとともに、鋼材のサンプルデータを広く収集することを目的としています。

改めて、本事業へのご協力に対してのお願いは、会員企業の皆様が実際に使用している鋼材、今後使用予定の鋼材、そしてトラブルを発生した鋼材等のサンプルのご提供をお願いいたします。

本測定評価法は、鋼材の素性をミルシート以外で知りえる画期的な方法です。鋼材の硬度バラツキは切削加工における刃具の突発欠損や製品の破損の可能性を探り、更には日本のものづくりの競争力を向上させるために活用いただけるものと考えておりますので、皆様からの測定依頼をお待ちしています。意見、ご要望等ございましたら、歯車工業会事務局までよろしくお願い致します。



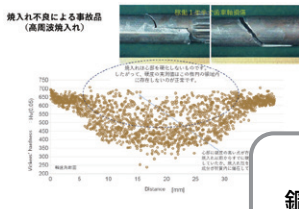
お持ちの鋼材について
新たな鋼材評価
超多点硬度測定を
してみませんか

まずは窓口まで
お気軽にご相談下さい

鋼材品質評価の流れ

Before
従来評価法

鋼材メーカーミルシート
(化学成分・従来試験)



規格合格品でも
鋼材/熱処理不良により
損傷の可能性がある

鋼材品質の低下

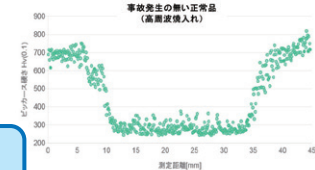
After
新評価法

鋼材メーカーミルシート
(化学成分・従来試験)

高速で超多点硬度を測定
バラツキを確認する



鋼材/熱処理不良
による損傷率の低下



鋼材品質・信頼性の向上

※当工業会では超多点高速硬度測定装置による
鋼材の硬度測定サービスを行っています

窓口（連絡先）
一般社団法人日本歯車工業会
URL: <http://www.jgma.org>
担当：武 敬
TEL 03-3431-1871
FAX 03-3431-1872
e-mail: takashi.take@jgma.org



北井産業株式会社

当社は、“誠実”を経営理念に1936年の創業以来80有余年にわたり歯車一筋の研鑽に努めてまいりました。

常に積極的なチャレンジ精神とたゆまぬ地道な研究・努力を積み重ね、製品のオリジナリティを迫及しております。

また、めまぐるしく進歩する機械精度、加工効率への要求に対し、乗り遅れることのないよう日々技術革新に取り組んでおります。

創業時より培ってまいりました精密機械製造及び歯車加工についての知識や経験、ノウハウを最大限活用すると共に、中小企業だからこそなし得るお客様へのきめこまかな対応、サービスに徹し、皆様にご満足いただける製品、商品を開発、製造、提供させて頂くことにより、皆様に愛される会社に成長させていく所存であります。

北井産業株式会社

企業DATA 北井産業株式会社

所在地 埼玉県白岡市下大崎字星川端 860-1
TEL : 0480-93-7401
FAX : 0480-93-7405
創業 1936年(昭和11年)3月
社員数 23名
事業内容 小型ホブ盤、歯車加工関連機器の製造および販売
HPアドレス www.kitaisangyo.jp

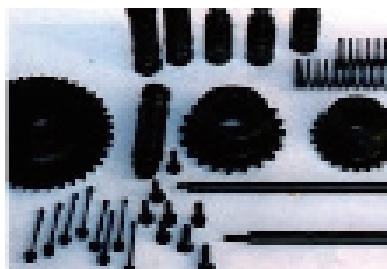


パーカー加工株式会社

パーカー加工は1948年に設立以来、鉄鋼用防錆技術である“りん酸塩皮膜処理”を中心とした金属表面処理の分野で、様々なお客様のご要望にお応えしながら、技術力を培って参りました。

特に“りん酸塩皮膜”で最も固い“りん酸マンガ皮膜”は、防錆力だけでなく保油性に優れ、機械摺動部品の有効油膜厚さを確保する事で摺動性能が向上、多くの機械部品に採用されております。

また、この“りん酸マンガ皮膜”を下地として“固体潤滑皮膜”を施す事で、低摩擦係数値を持った表面を形成、過酷な摺動条件でも発熱を抑える事で高い摺動特性を確保、ますます過酷になるエンジン、ミッション等の部品への採用が拡大されております。



処理製品類(表面処理を弊社で施工)



本社(日本パーライジングビル)

企業DATA パーカー加工株式会社

所在地 東京都中央区日本橋1-15-1
TEL : 03-3275-3271
FAX : 03-3271-8865
創業 1948年(昭和23年)12月28日
社員数 267名
事業所/支店 川越、川崎、千葉、静岡、浜松、豊橋、吉祥院、門真、阪神、大分、北陸、小松、ベトナム(ハノイ)
事業内容 金属の表面処理
HPアドレス <http://www.parker-kako.co.jp>

日本歯車工業会ホームページをご活用ください。

詳しい情報は
こちらから！



<http://www.jgma.org/>

日本歯車工業会

検索

理事会

■ 2019 年度 第4回・5回・6回理事会

【日程・場所】

9月27日（金）大阪

12月6日（金）東京

3月19日（木）東京

中日本支部活動

【日程・場所】

10月中旬 場所未定

ギヤカレッジ・フォローアップ研修会

【日程・場所】

2月上旬 大阪

賀詞交歓会

■東京

【日程・場所】

1月17日（金）東海大学校友会館

■大阪

【日程・場所】

1月24日（金）大阪商工会議所

経営研修会

【日程・場所】

2月予定 場所未定

JGMA ギヤカレッジ修了式

【日程・場所】

3月19日（木）場所未定

ベトナム人実習生・エンジニアを知る旅

昨今の求人状況の緊迫した状況の中、外国人雇用の要求が高くなり、4月1日より外国人雇用の新制度として「特定技能制度」がはじまりました。

このような状況のもと、今一番話題になっているベトナム社会主義共和国で技能実習生の教育実体験学、ベトナムを代表するハノイ工科大学見学の視察を企画いたしました。

また、日本で働いてみたいと考えているエンジニア候補達との懇談夕食会も企画しております。

ベトナム人労働者の前向きな姿勢や日本に対する憧れを知っていただき、今回の視察が外国人雇用のきっかけになれば幸いです。

是非ご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

日時： 2019年11月12日（火）～16日（土）

参加費用： 200,000円

旅行代金に含まれるもの

◎旅行日程に明示した航空（空港税・燃油サーチャージ含む）運賃

◎旅行日程に明示した宿泊、食事、観光、送迎バス等の料金および税・サービス料

◎訪問企業に対するお土産代

*ビジネスクラスをご希望の方はお問い合わせ下さい。

ベトナム人実習生・エンジニアを知る ハノイ3泊5日の旅

目次	地名	現地時刻	交通機関	スケジュール予定（宿泊地）	食事
2019/11/12 火曜日	成田 関空 名古屋 福岡発 ハノイ着	10:00 10:30 10:15 10:30 14:25 13:50 13:55 13:30	VN0311 VN0331 VN0347 VN0357 専用車	空路ハノイへ 着後、ハノイ市内ホテルへ ウェルカムディナー <ハノイ泊> HOTEL FOTUNA	夕：○ ベトナム料理
2019/11/13 水曜日	ハノイ	終日	専用車	工場見学 ・ FOMECO 社（ベアリング製造） ・ FUTU1 社（歯車製造） <ハノイ泊> HOTEL FOTUNA	朝：○ 昼：○ 夕：○ ベトナム料理
2019/11/14 木曜日	ハノイ	終日	専用車	AMASCO 社 技能実習生研修センター見学 ハノイ工科大学見学 日本で働いてみたいと考えている、 エンジニア達との夕食会 <ハノイ泊> HOTEL FOTUNA	朝：○ 昼：○ 夕：○ ベトナム料理
2019/11/15 金曜日		終日	専用車	観光 ハロン湾（世界遺産） ハノイ市内・近郊観光 夕食後、専用車にて空港へ	朝：○ 昼：○ 夕：○ 日本料理
2019/11/16 土曜日	ハノイ発 成田 関空 名古屋 福岡着	00:25 00:45 00:15 01:55 7:00 6:40 6:30 7:20	VN0310 VN0330 VN0346 VN0356	空路帰国の途へ <機内泊> 入国・通関後、解散 お疲れ様でした。	



会員数：123 社（2019 年 8 月 31 日現在 五十音順 法人格省略）

正会員＜90 社＞

株式会社浅野歯車工作所
株式会社浅野歯車製作所
株式会社アベックス
アムテック有限会社
株式会社池田歯車製作所
磯上歯車工業株式会社
有限会社伊藤歯車製作所
株式会社稲坂歯車製作所
株式会社イワサテック
株式会社植田鉄工所
宇野歯車工業株式会社
MHI ハセック株式会社
大久保歯車工業株式会社
株式会社大阪減速機製作所
大阪精密機械株式会社
株式会社大阪歯切工場
株式会社岡田歯車工作所
株式会社岡常歯車製作所
岡本工機株式会社
株式会社小笠原プレジジョンラボラトリー
尾崎ギヤー工業株式会社
株式会社小名木川ギヤー
オリエンタルモーター株式会社
株式会社オンド
株式会社オージック
カツミ工作所
株式会社カワグチキカイ
株式会社川島製作所
株式会社神崎高級工機製作所
株式会社菊伊歯車

菊地歯車株式会社
協育歯車工業株式会社
株式会社共和歯車製作所
岐阜ギヤー工業株式会社
株式会社ギヤテック
株式会社日下歯車製作所
株式会社栗崎歯車製作所
株式会社功晴精密
神戸歯車株式会社
株式会社コウリツ
株式会社古賀歯車製作所
小原歯車工業株式会社
坂西精機株式会社
三輪工機株式会社
株式会社島製作所
住友重機械ギヤボックス株式会社
株式会社精密歯研工業所
泉州歯車工業株式会社
滝沢歯車株式会社
大和歯車製作所株式会社
株式会社椿本チエイン
DMG 森精機株式会社
株式会社東京テクニカル
株式会社常磐
株式会社ときわ歯車製作所
株式会社トヨフク
株式会社中西製作所
有限会社中村製作所
株式会社長岡歯車製作所
永田鉄工株式会社

株式会社ナゴヤギア
株式会社ナミキツァー・ンラート
鳴滝工業株式会社
新潟歯車株式会社
株式会社日伸歯車工業
株式会社ニッセイ
日本ギア工業株式会社
株式会社日本ジェット
有限会社八龍歯車工作所
浜井産業株式会社
阪神動力機械株式会社
株式会社ハーティス
株式会社日立ニコトランスミッション
株式会社寶角ギヤー
株式会社前田精密製作所
株式会社マキシコー
松本精機株式会社
株式会社三橋歯車製作所
株式会社宮川歯輪
株式会社三宅精機
株式会社都精機
名東歯車株式会社
株式会社元久保工作所
株式会社森歯車工作所
株式会社安川製作所
株式会社山崎歯車製作所
豊精密工業株式会社
株式会社ユニテックギア
株式会社淀川歯車製作所
菱栄金属株式会社

賛助会員＜33 社＞

アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
アヅミ株式会社
株式会社恵美須屋工具製作所
オークマ株式会社
株式会社オーネックス
株式会社カシフジ
北井産業株式会社
九州精密工業株式会社
京都ダイヤモンド工業株式会社
株式会社京二
グリーソンアジア株式会社

高周波熱錬株式会社
品川重工株式会社
株式会社ジェイテクト
清和鉄工株式会社
竹田商事株式会社
第一高周波工業株式会社
DTR JAPAN 株式会社
東洋電機製造株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社 TONEZ
株式会社ニコン

日本クリンゲルンベルグ株式会社
日本製鉄株式会社
株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
パーカー加工株式会社
福山熱錬工業株式会社
株式会社フューチュアテック
三菱重工工作機械株式会社
ヤマザキマザック株式会社
ライスハウアー株式会社
リープヘル・ジャパン株式会社
レイボルド株式会社

金属熱処理ひとすじ百余年
日本のモノづくりをサポート

Tonez
熱処理の東熱

2018年秋、株式会社東洋金属熱錬工業所は
株式会社TONEZ(トーンエツ)へ社名変更致しました。

株式会社 TONEZ
TONEZ METAL TREATING CO.,LTD.

本社・大阪工場 〒555-0034 大阪府大阪市淀川区堀江1丁目6番20号 ☎06-6477-3881(営業部)
高砂第1工場 〒676-0082 兵庫県高砂市曾根町888番地 ☎079-447-0841(代)
高砂第2工場 〒676-0822 兵庫県高砂市阿部町花町魚橋530番地 ☎079-447-3871(代)

加西工場 〒675-2113 兵庫県加西市練引町2001番地58
九州工場 〒803-0186 福岡県北九州市小倉南区新道寺936番地3号
東熱(常州)熱処理有限公司 〒213149 中国江蘇省常州市武進經濟開發區長航路6号

☎0790-21-9007(代)
☎093-451-1821(代)
☎0519-8188-0111

www.tonez.co.jp/

歯車技術士事務所

代表 川崎 芳樹

- ① ギアトラブル——ギアノイズ・打痕・ギア折損・ピッチング・
熱処理変形——はお任せください。
- ② 歯車製造における、低コスト・高機能・高精度歯車の
造りこみ技術のコンサルタントを行います。
- ③ リーズナブルな価格で行います。
- ④ 詳細は下記ホームページご参照願います。

[https:// pekawasaki-gear.com](https://pekawasaki-gear.com)



〒155-0031 東 京都世田谷区北沢 3-5-12-301

電話：03-3460-3292 携帯：090-1200-8164

e-mail: pekawasaki_gear@yahoo.co.jp



JGMA
Japan Gear
Manufacturers
Association

『JGMA News』 2019 Autumn (Vol.53)

発行人 栄野 隆
発行所 一般社団法人日本歯車工業会
〒105-0011
東京都港区芝公園 3-5-8-208
TEL03-3431-1871
FAX03-3431-1872
E-mail info@jgma.org
WEB <http://www.jgma.org>

本部（東京） 〒105-0011
東京都港区芝公園 3-5-8-208
TEL03-3431-1871

東日本支部 菊地歯車株式会社内
〒326-0332
栃木県足利市福富新町 726-30
TEL 0284-71-4315

中日本支部 豊精密工業株式会社内
〒489-0071
愛知県瀬戸市曉町 3-45
TEL 0561-48-2221

西日本支部 株式会社寶角ギヤー内
〒671-0295
兵庫県姫路市花田町一本松 406 番地
TEL 079-253-0713